

[業界別レポート]
働く人と職場2019
－ 倉庫内作業・仕分け編 －

[業界別レポート] 働く人と職場 2019－倉庫内作業・仕分け編－ とは

「[業界別レポート] 働く人と職場 2019」は、特定の業界で働く意識や職場に関する意識について、個人に調査した結果をまとめています。本レポートは倉庫内作業・仕分けを対象としたものです。

調査対象は4セグメントに分かれます。倉庫内作業・仕分けで現在就業している「A. 就業者」、過去に就業経験がある「B. 離職者」、倉庫内作業・仕分けでの就業経験はないが就業に興味関心はある「C. 意向者」、就業経験がなく就業に興味関心もない「D. 非意向者」です。

倉庫内作業・仕分け業界全体に共通する魅力、より高められる魅力を理解する手がかりとしてご活用ください。

【目次】

回答者プロフィール	2
まとめ ―それぞれの上位5項目―	3
1. 仕事の選択理由	5
2. 仕事を継続する理由	7
3. 離職の理由／必要を感じる改善点	9
4. 意向・非意向の理由	11
【参考】 勤務時間	13

調査概要

- ・調査名 : 特定業種に関する調査2019
- ・調査目的 : 求人と求職の需給ギャップがある特定業種における、労働者の実態を把握し、今後解決策を模索する上での基礎資料とすること。
- ・調査方法 : インターネット調査（クロス・マーケティング社モニター利用）
- ・調査期間 : 2019年3月27日（水）～3月31日（日）
- ・調査対象 : 20～59歳までの男女（全国）
 - －現在、対象業種に従事している人
 - －過去に対象業種に従事したことがある人
 - －これまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がある人
 - －これまで対象業種に従事したことがない、かつ対象業種での就業意向がない人

セグメントごとの回答者数は下の表のとおり。本レポートの対象は倉庫内作業・仕分けの、計800人。

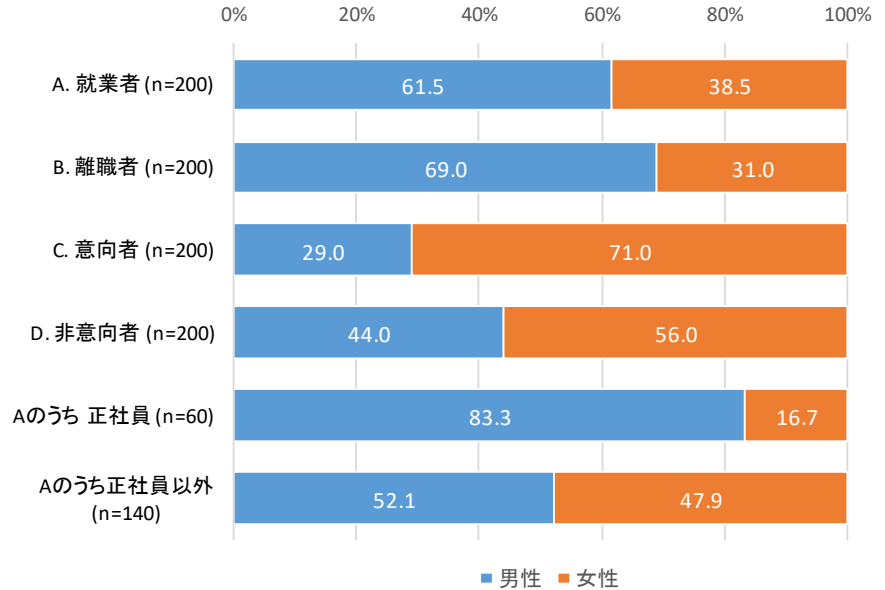
		就業経験者		就業非経験者		(人)
		A. 就業者	B. 離職者	C. 意向者	D. 非意向者	
コンビニエンスストア		200	200	200	200	
アパレル・雑貨販売		200	200	200	200	
飲食店	ファーストフード	200	200	200	200	
	居酒屋	200	200	200	200	
ホテル・旅館		200	200	200	200	
介護サービス		200	200	200	200	
ドライバー		400	400	400	400	
警備		200	200	200	200	
倉庫内作業・仕分け		200	200	200	200	

※ なお、四捨五入の関係で数表内の%の合計が100とならない場合がある。

回答者プロフィール

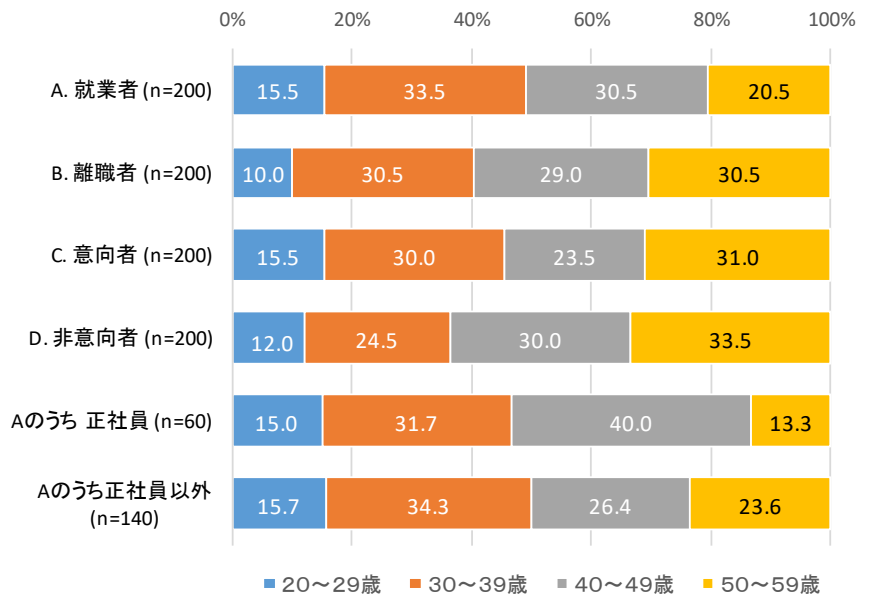
■ 性別

回答者の性別分布は、右のグラフのとおり。A.就業者では男性の比率が約6割、B.離職者では7割となっている。A.就業者のうち正社員※1では男性が約8割、正社員以外※2では約5割と差がある。



■ 年齢

回答者の年齢分布は、右のグラフのとおり。A.就業者では30～39歳と40～49歳がそれぞれ3割程度。B.離職者ではA.就業者よりも50～59歳の割合が高くなっている。また、A.就業者のうち正社員以外は、正社員に比べて50～59歳が多い。



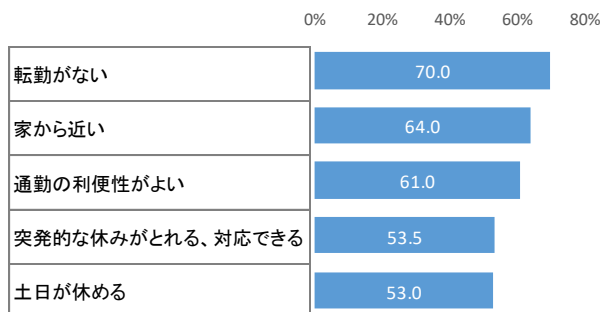
※1 自営業者などを含む。

※2 パート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。なお、学生アルバイトは正社員以外のうち0.7%。

まとめ —それぞれの上位5項目—

■ 仕事の選択理由 就業者の上位5項目

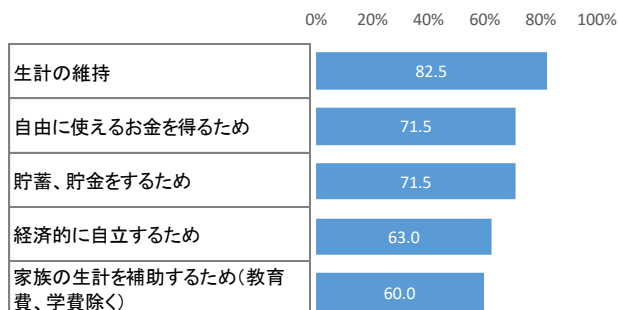
就業者が倉庫内作業・仕分けの仕事を選んだ理由の上位3項目は、「転勤がない」「家から近い」「通勤の利便性がよい」という勤務地に関するものとなっている。続く2項目は「突発的な休みがとれる、対応できる」「土日が休める」という休日に関するものだった。



(%, n=200)

■ 仕事を継続する理由 就業者の上位5項目

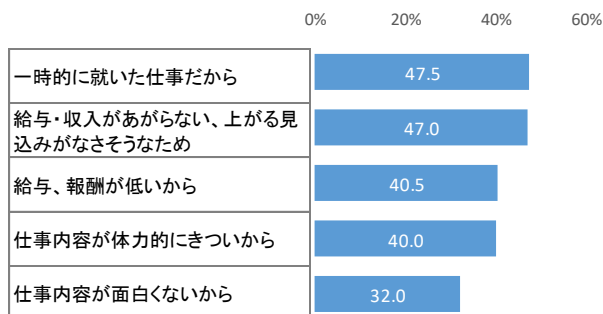
就業者に、倉庫内作業・仕分けの仕事を続けている理由を聞くと、上位5項目はいずれも「生計の維持」「自由に使えるお金を得るため」などの経済的要素となった。



(%, n=200)

■ 離職の理由 離職者の上位5項目

過去に倉庫内作業・仕分けで働いていたが離職した人の離職理由は、「一時的に就いた仕事だから」が最も多く、次いで「給与・収入があがらない、上がる見込みがなさそうのため」などの給与面と、「仕事内容が体力的にきついから」などが上位になっている。

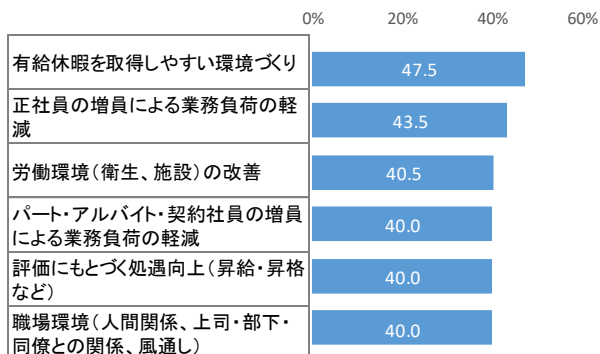


(%, n=200)

まとめ —それぞれの上位5項目—

■ 必要を感じる改善点 就業者の上位5項目

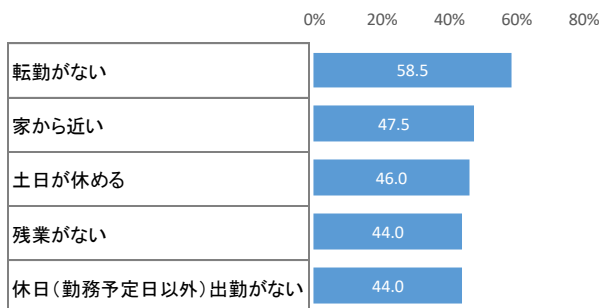
倉庫内作業・仕分け就業者が必要を感じる改善点は、「有給休暇を取得しやすい環境づくり」「正社員の増員による業務負荷の軽減」など。負荷削減、職場環境、評価・育成と、幅広い項目が選ばれている。



(%, n=200)

■ 意向の理由 意向者の上位5項目

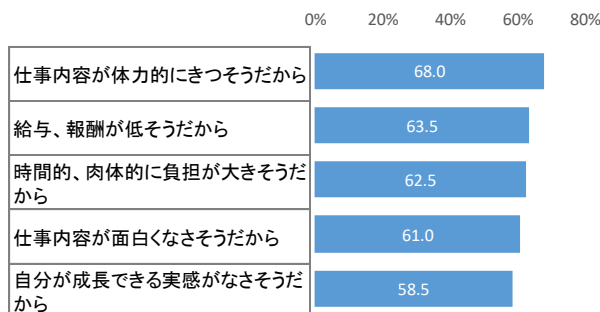
倉庫内作業・仕分けで働いたことはないが働いてみたい気持ちがある意向者に、その理由を聞いた。多く挙げられたのは、勤務地についての「転勤がない」「家から近い」、休日についての「土日が休める」「残業がない」などであった。



(%, n=200)

■ 非意向の理由 非意向者の上位5項目

倉庫内作業・仕分けで働いたことはなく働いてみたい気持ちがない非意向者に、その理由を聞いた。「仕事内容が体力的にきつそうだから」などの労働負荷や、「給与、報酬が低そうだから」という給与面、「仕事内容が面白くなさそうだから」「自分が成長できる実感がなさそうだから」という仕事内容に関するものが上位になった。

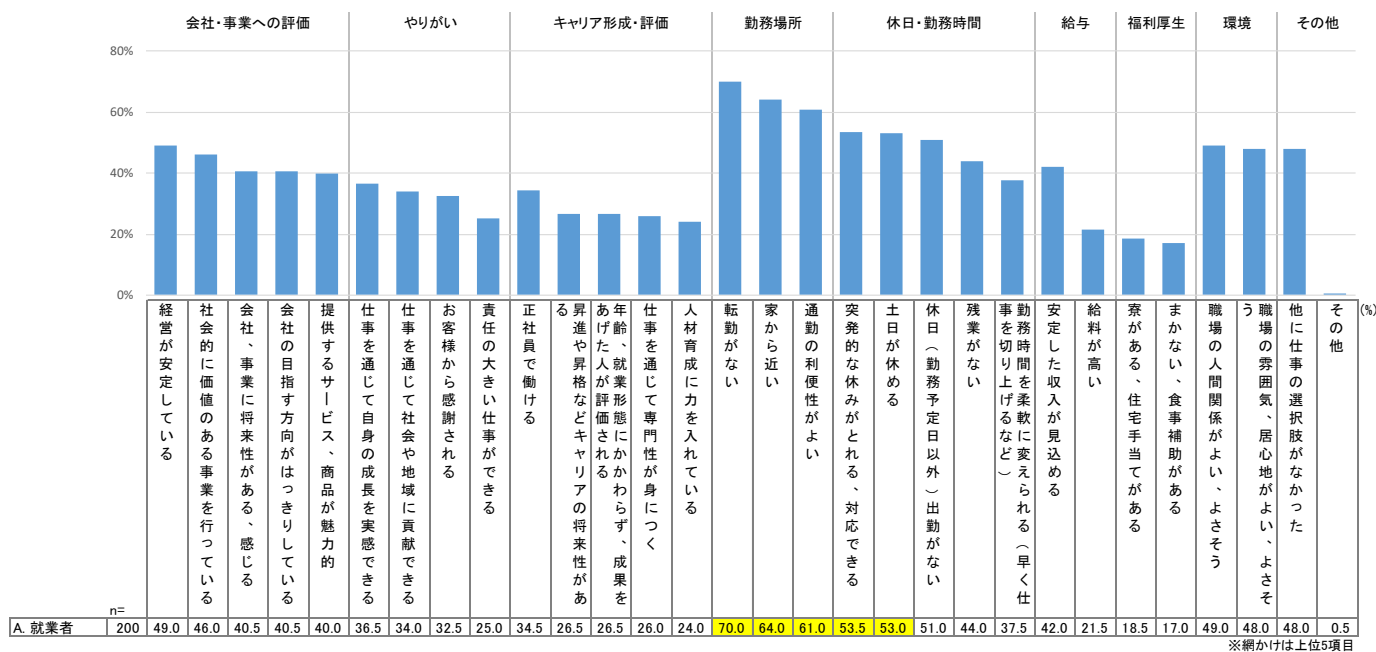


(%, n=200)

1. 仕事の選択理由

A. 就業者／正社員と正社員以外

就業者が倉庫内作業・仕分けの仕事を選んだ理由は、「転勤がない」「家から近い」「通勤の利便性がよい」という勤務地に関するものが上位3項目となっている。続いて、「突発的な休みがとれる、対応できる」「土日が休める」という休日に関するものが多かった。やりがいが、キャリア形成・評価の面はあまり選択理由になっていないようだ。



【A. 就業者】

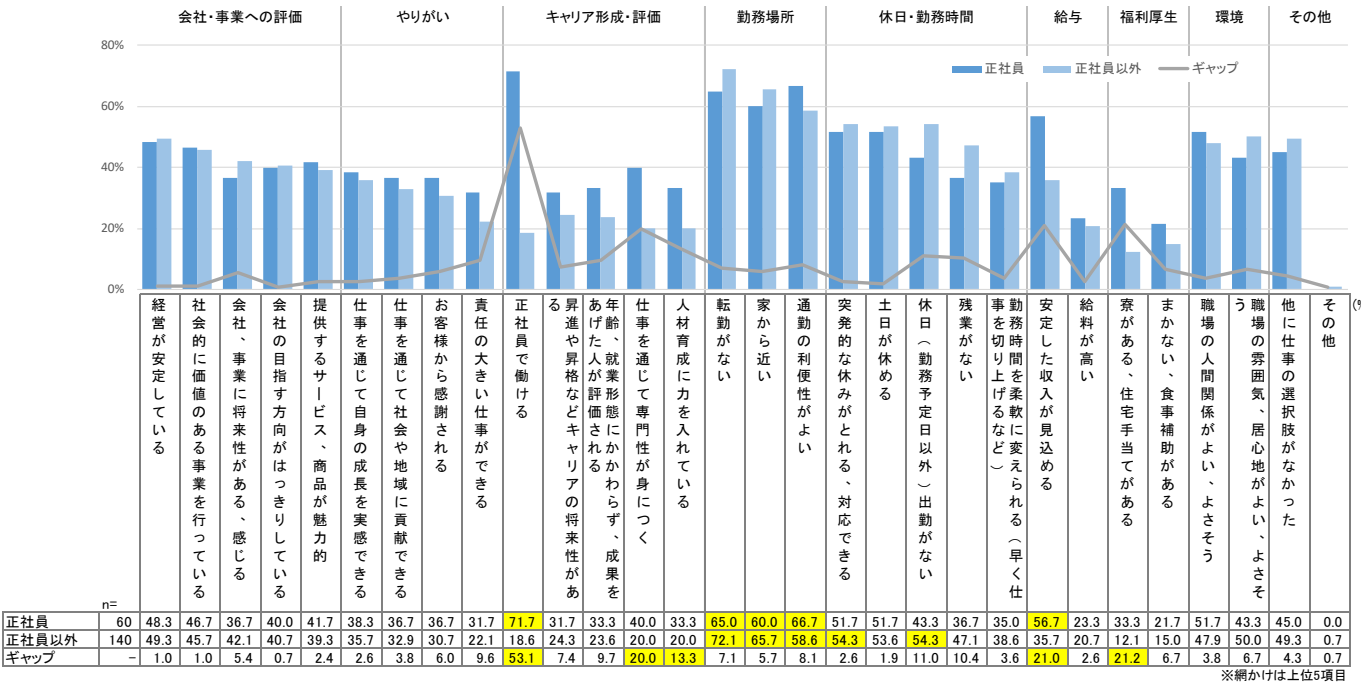
Q. 現在の勤務先（店舗、事業所、支社）を選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

1. 仕事の選択理由

倉庫内作業・仕分けの仕事を選んだ理由について、A. 就業者を正社員と正社員以外で分けて見てみよう。

両者ともに「転勤がない」「家から近い」「通勤の利便性がよい」という勤務場所に関する項目が上位になっている。その他に、正社員は「正社員で働ける」「安定した収入が見込める」、正社員以外は「突発的な休みがとれる、対応できる」「休日（勤務予定日以外）出勤がない」も上位になっている。

ギャップがもっとも大きい項目は、「正社員で働ける」で正社員の方が高い。その他にギャップが大きいのは、「寮がある、住宅手当がある」「安定した収入が見込める」「仕事を通じて専門性が身につく」で、いずれも正社員の方が高い。



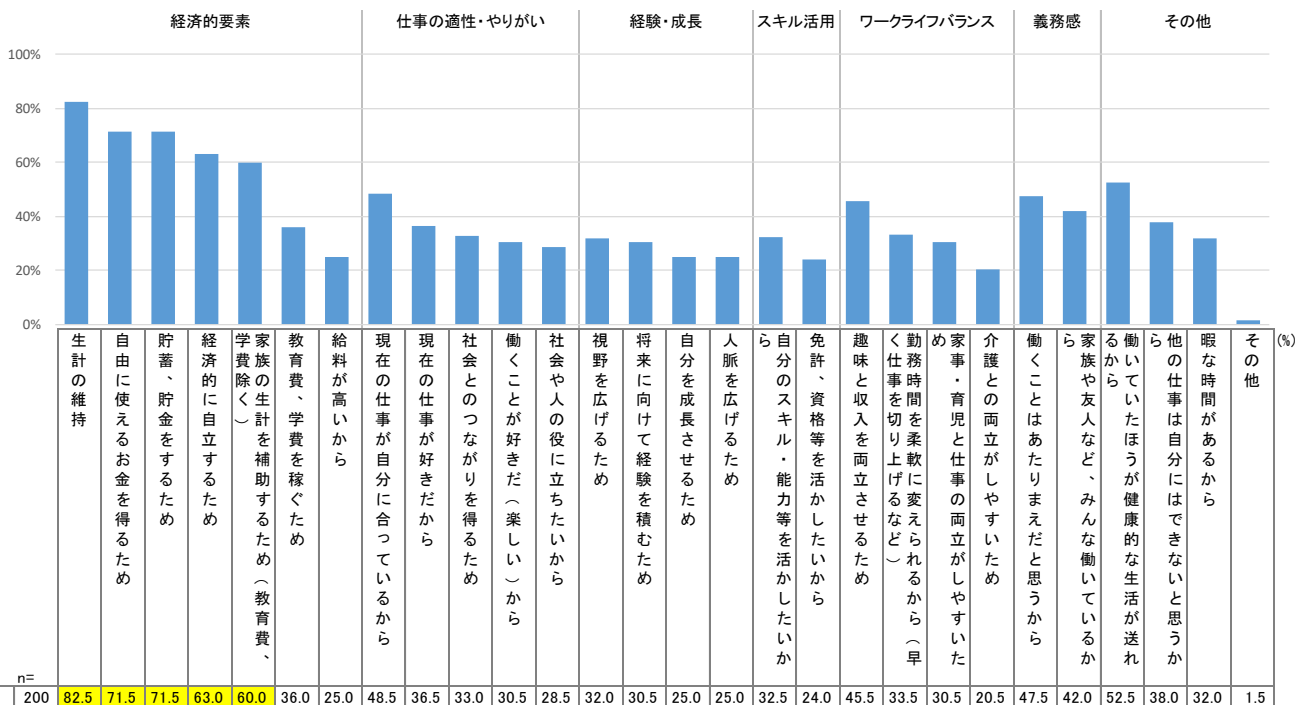
【A. 就業者】

Q. 現在の勤務先（店舗、事業所、支社）を選んだ理由としてあてはまるものをお選びください。
（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

2. 仕事を継続する理由

A. 就業者／正社員と正社員以外

就業者に、倉庫内作業・仕分けの仕事を続けている理由を聞くと、上位5項目は「生計の維持」「自由に使えるお金を得るため」「貯蓄、貯金をするため」「経済的に自立するため」「家族の生計を補助するため（教育費、学費除く）」という経済的要素となった。次いで多かったのは、「働いていたほうが健康的な生活が送れるから」「現在の仕事が自分に合っているから」などだった。



※網かけは上位5項目

【A. 就業者】

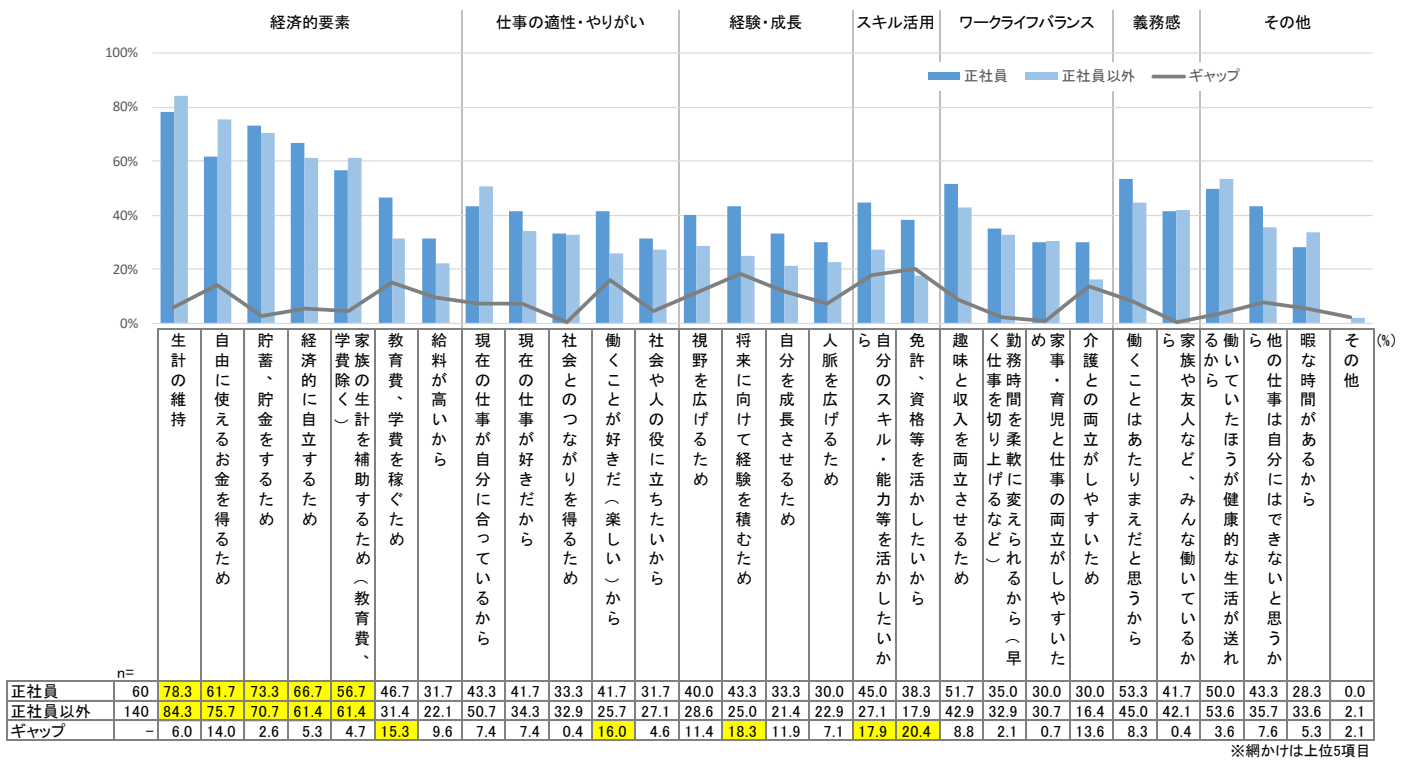
Q. あなたが現在、「倉庫内作業・仕分けの仕事」を継続して働いているのはどのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

2. 仕事を継続する理由

倉庫内作業・仕分けで働き続ける理由について、A. 就業者を正社員※と正社員以外に分けて見てみよう。
(※自営業者等を少数含む。「正社員以外」はパート、アルバイト、契約社員、派遣社員など。)

正社員も正社員以外も、上位5項目はいずれも経済的要素となる。それに続いて、正社員では「働くことはあたりまえだと思うから」や「趣味と収入を両立させるため」が、正社員以外では「働いていたほうが健康的な生活を送れるから」や「現在の仕事が自分に合っているから」が上位になっている。

両者のギャップが大きい5項目を見ると、いずれも正社員以外の方が割合が高く、「免許、資格等を活かしたいから」「将来に向けて経験を積むため」「自分のスキル・能力等を活かしたいから」などだった。



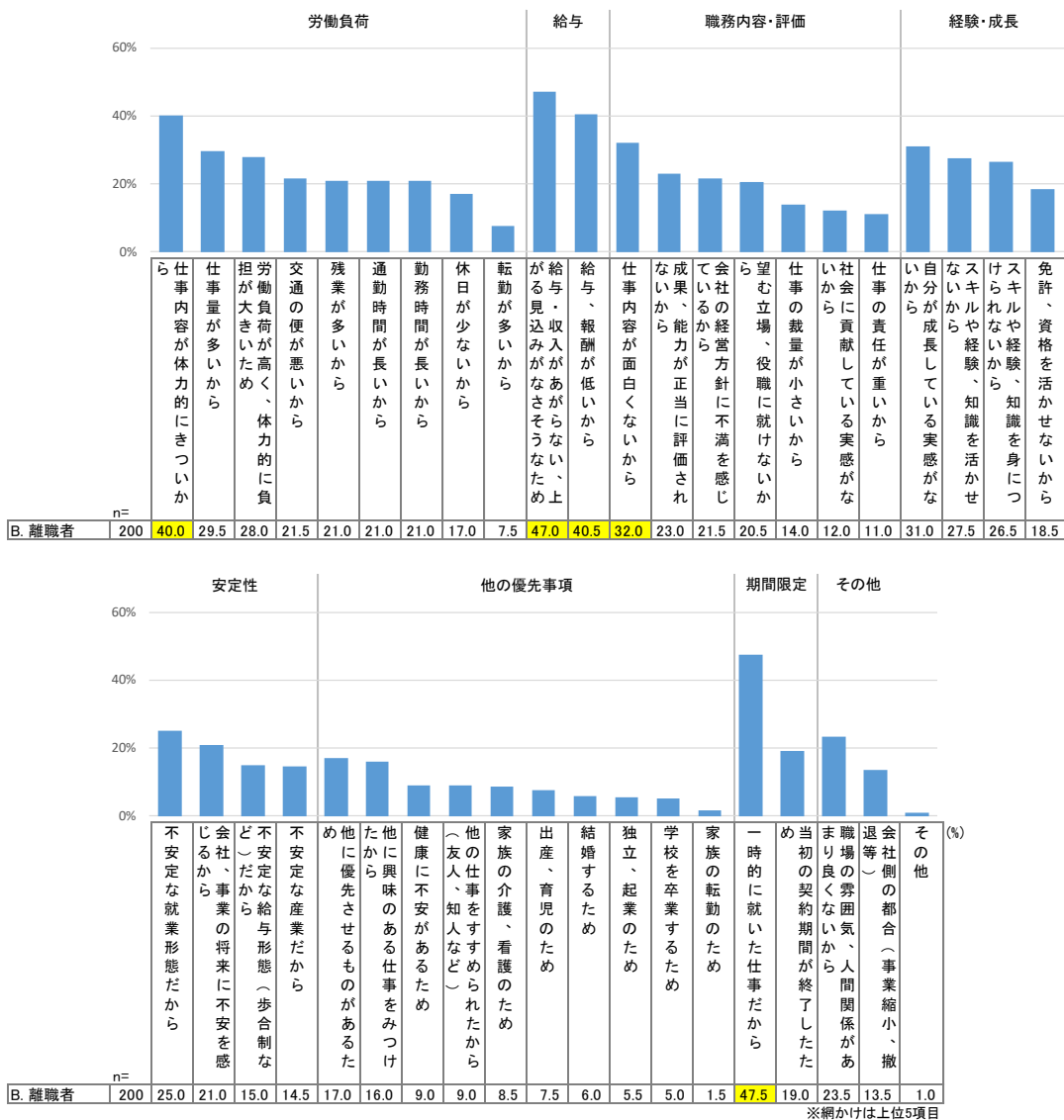
【A. 就業者】

Q. あなたが現在、「倉庫内作業・仕分けの仕事」を継続して働いているのはどのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

3. 離職の理由／必要を感じる改善点

B. 離職者／A. 就業者

過去に倉庫内作業・仕分けで働いていたが離職した人の離職理由は、「一時的に就いた仕事だから」が最も多く、次いで「給与・収入があげられない、上がる見込みがなさそうのため」「仕事内容が体力的にきついから」などが上位になっている。



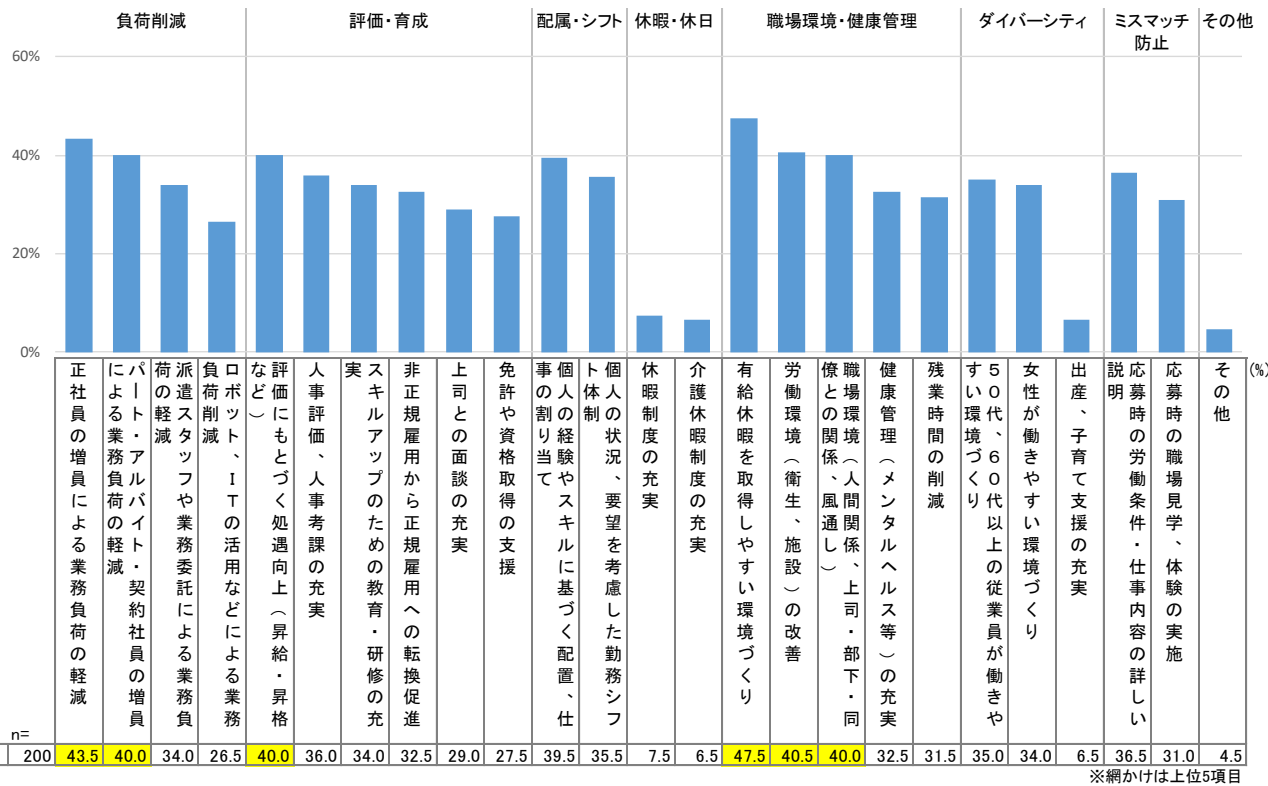
【B. 離職者】

Q. あなたが以前、「倉庫内作業・仕分け」で働いていたにもかかわらず離職した（やめた）のはどのような理由からですか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

3. 離職の理由／必要を感じる改善点

倉庫内作業・仕分け就業者が必要を感じる改善点は、「有給休暇を取得しやすい環境づくり」「正社員の増員による業務負荷の軽減」「労働環境（衛生、施設）の改善」など。負荷削減、職場環境・健康管理、評価・育成と、幅広い項目が選ばれている。

＜必要を感じる改善点＞



※網かけは上位5項目

【A. 就業者】

Q. あなたの勤務先（店舗、事業所、支社）は何らかの改善が必要と思われますか。（「非常に必要」「必要」の割合）

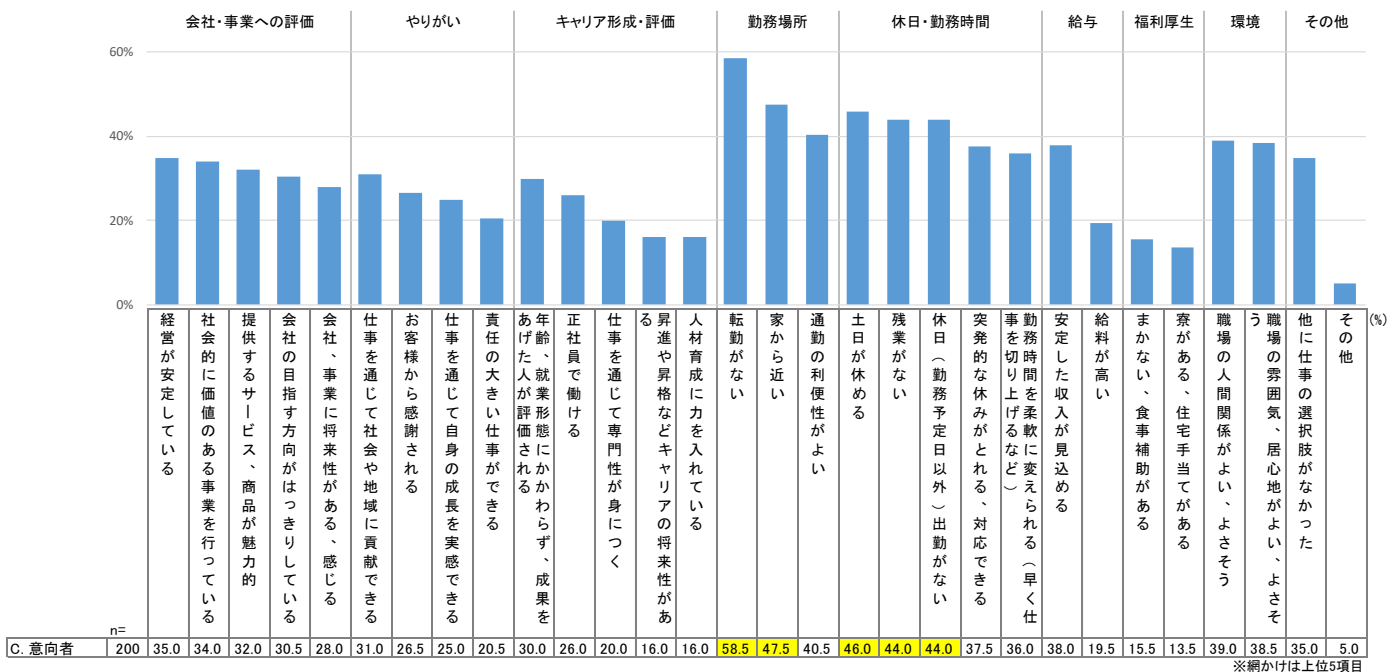
4. 意向・非意向の理由

C. 意向者／D. 非意向者

倉庫内作業・仕分けで働いたことはないが働いてみたい気持ちがある意向者に、その理由を聞いた。

多く挙げられたのは、勤務地についての「転勤がない」「家から近い」、休日についての「土日が休める」「残業がない」「休日（勤務予定日以外）出勤がない」などであった。就業者の仕事の選択理由と同じ傾向と言えるだろう。

<意向の理由>



【C. 意向者】

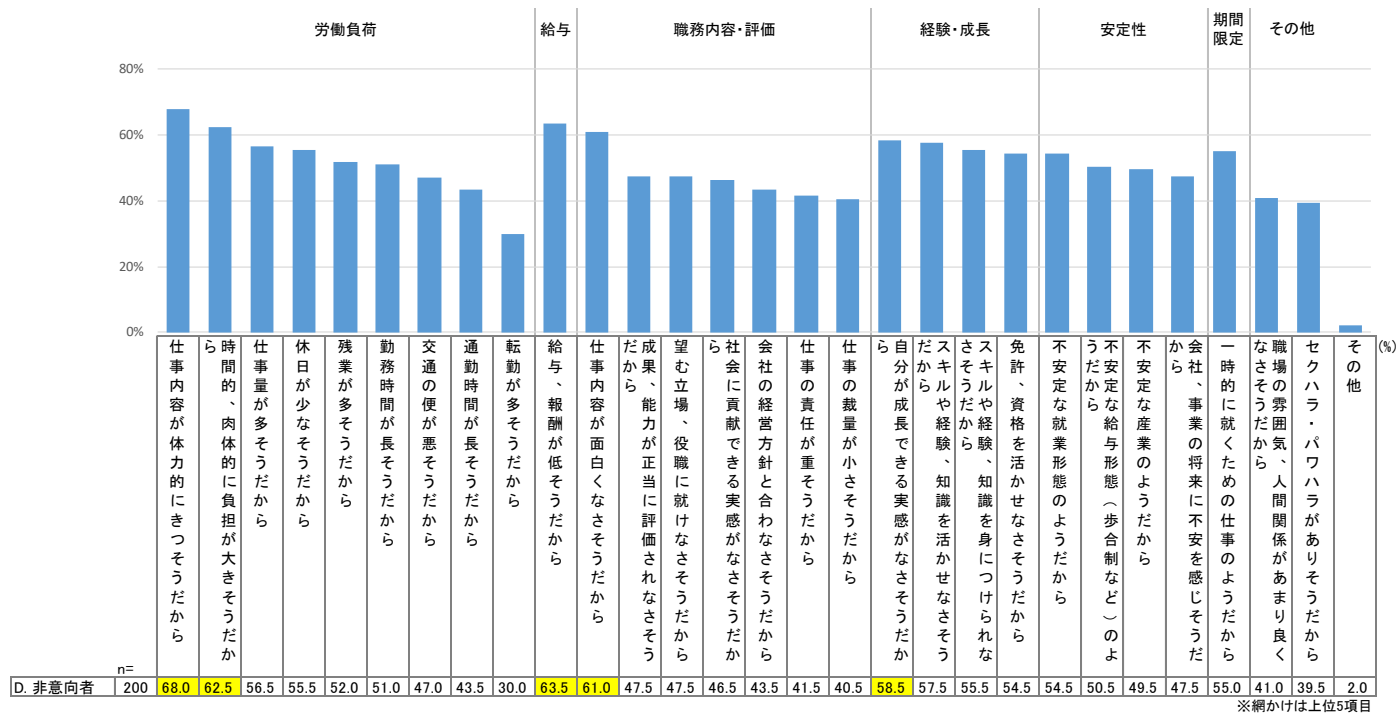
Q. あなたが、「倉庫内作業・仕分け」に「是非働いてみたい」または「働いてみたい」とお答えになったのは、どのような理由がありますか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

4. 意向・非意向の理由

倉庫内作業・仕分けの仕事で働いたことはなく、これからも働きたくないという非意向者にその理由を聞いた。

「仕事内容が体力的にきつそうだから」「時間的、肉体的に負担が大きそうだから」などの労働負荷や、「給与、報酬が低そうだから」という給与面、「仕事内容が面白くなさそうだから」「自分が成長できる実感がなさそうだから」という仕事内容や経験・成長に関するものが上位になっている。非意向者が感じている不安は、離職者の離職理由とも共通していると言えるだろう。

＜非意向の理由＞



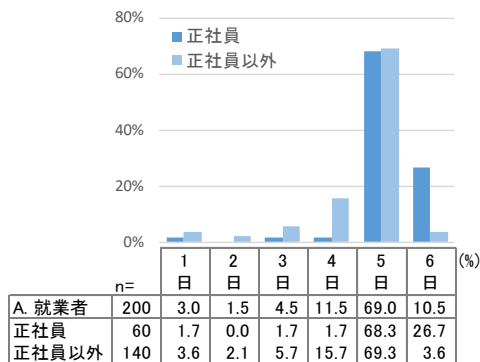
【D. 非意向者】

Q. あなたが、「倉庫内作業・仕分け」に「働きたくない」または「全く働きたくない」とお答えになったのはどのような理由からですか。（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」計）

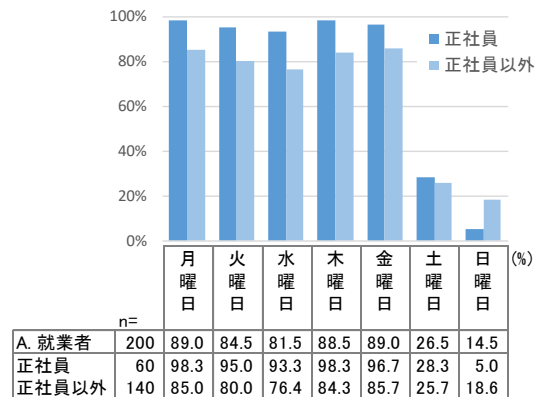
【参考】 勤務時間

A. 就業者／正社員と正社員以外

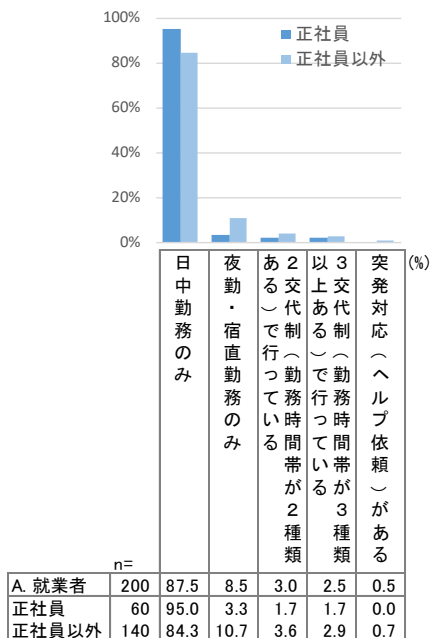
■ 1週間の勤務日数



■ 勤務曜日



■ 勤務時間帯



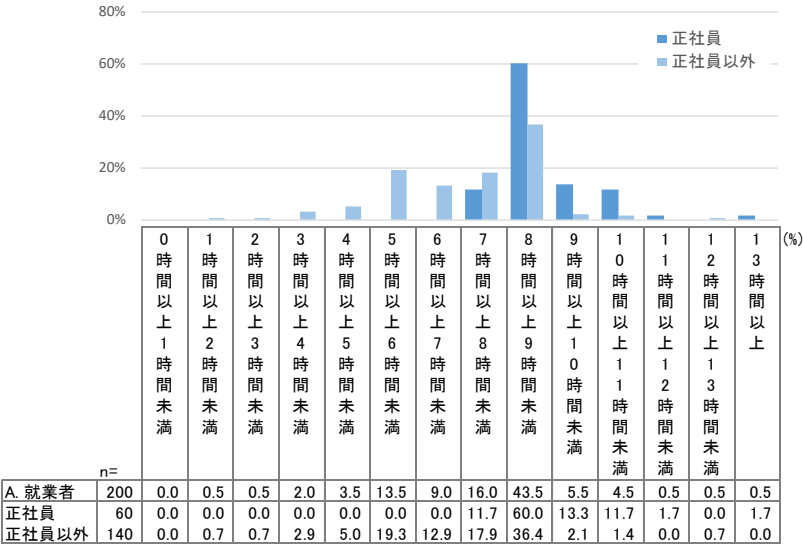
【A. 就業者】

Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1週間の勤務日数をお知らせください。（数値回答）

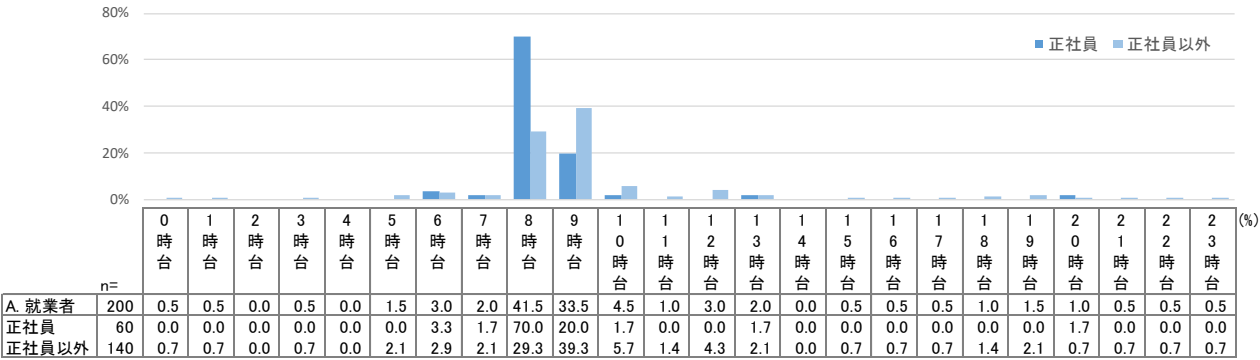
Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1週間の勤務曜日をお知らせください。（複数回答）

Q. あなたの勤務の時間帯であてはまるものをお知らせください。（複数回答）

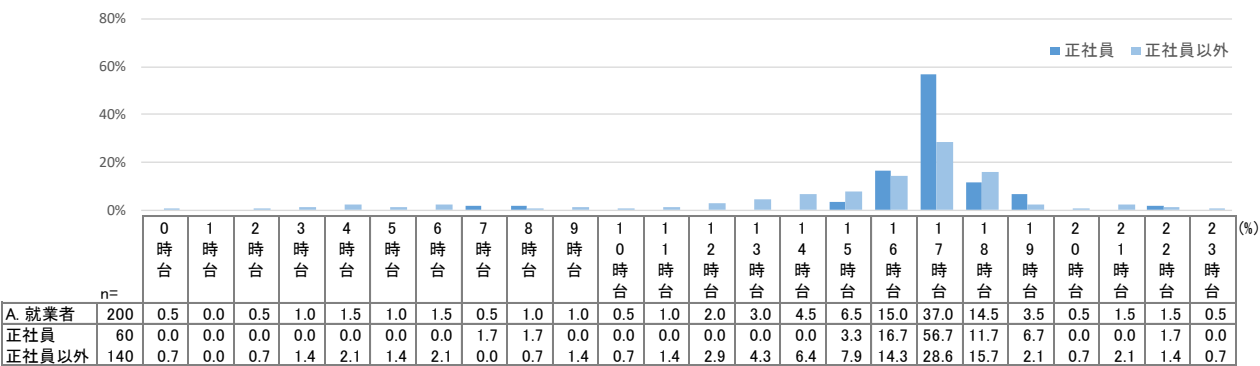
■ 1日あたりの
平均勤務時間



■ 就業開始時刻



■ 就業終了時刻



【A. 就業者】

- Q. あなたご自身の代表的な（よくある）1日あたりの平均勤務時間をお知らせください。（数値回答）
- Q. あなたの勤務の就業開始時刻と終了時刻について多い順に3パターンを記入してください。／パターン1（数値回答）